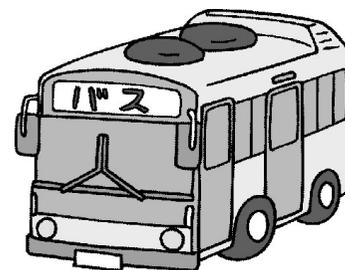


令和7年度版



新潟市役所ホームページ
福祉バスへの二次元コード

福祉バスのご案内



〈高齢者団体で利用の方〉

新潟市 高齢者支援課 高齢者福祉係

電話 025-226-1290

FAX 025-222-5531

〈障がい者団体で利用の方〉

新潟市 障がい福祉課 管理係

電話 025-226-1237

FAX 025-223-1500

★福祉バスのご利用について(必ずご覧ください)★

(1) 利用の目的

福祉バスは、老人クラブなどの高齢者の団体・障がい者団体が、市内の公共施設等を見学するとき、研修会やグループ活動を行うとき、あるいは福祉施設の慰問、見学などを行うときに無料でご利用できます。
観光、慰安などを目的とした観光地への送迎や、これに類すると認められる送迎にはご利用できません。

(2) 利用できる団体

- ・ 原則全員が60歳以上の高齢者の団体 ・ 障がい者の団体

(3) 利用時間

- ・ 午前9時30分(集合)～午後3時30分(解散)※土日祝日・閉庁日を除く

【新潟市オンライン申請システム(e-NIIGATA)】新潟市公式ホームページの検索で「福祉バス」と検索。福祉バスのページからアクセスできます。

スマートフォン版に
アクセスできます ⇒



(4) 申込から利用までの流れ

- ① 前期・後期に分けて「市報にいがた」及び「新潟市役所ホームページ(福祉バス)」に応募について記事を掲載しますので、ご確認ください。
前期分(4月～8月分)は1～2月頃、後期(9月～3月分)は6～7月頃に掲載予定です。
- ② 掲載された応募締切日までに、必要事項を記入し、提出先へFAX・新潟市オンライン申請システム(e-NIIGATA)メール・往復はがき でお申し込みください。

<申込時に記載すること>

- ① 利用団体名(高齢者・障がい者団体の別も記載)
- ② 団体代表者氏名・住所・電話番号・(FAXでお申し込みの場合)FAX番号
- ③ 予定利用人数
- ④ 利用するバスの種類(リフトバスか中型バス)
- ⑤ 利用希望日(第1～第5希望まで必ず記載)
- ⑥ (リフトバス利用の場合)車いす用リフトの使用の有・無 →2ページ目の記載例を参考にご記入ください。

③ 締切後、抽選のうえ当選の通知または落選の通知をお送りいたします。

当選

落選:(8)を確認してください。

当選の通知がきたら…

- ・ 当選の通知に書いてある日時を確認してください。
 - ・ 見学先や見学の行程を、団体で決めたくて予約などの調整を行ってください。
- ※施設によっては高齢者支援課へ連絡が必要な場合があります。施設の一覧表をご確認ください。
- ・ 利用日の15日前までに申請書と名簿を提出してください。

※申請書と名簿を提出後、内容や人数等に変更があった場合は、高齢者支援課・障がい福祉課へ連絡してください。

(5) 記載例(申し込み用)

①ニイガタ老人クラブ(団体名) (高齢者・障がい者団体の別)	
②代表者: 笹 団五郎 住所: 市内中央区学校町通1-602-1 電話番号: 025-226-1290 FAX番号: 025-222-5531	FAXでお申し込み の場合に記入
③30人	
④中型バス	利用を希望するバスの種類を 記入(リフトバスか中型バス)
⑤ (1) 6/6(金) (2) 5/23(金) (3) 7/4(金) (4) 4/25(金) (5) 6/13(金)	
⑥車いす 無	第1希望～第5希望ま で順番に記入

(6) 提出先

<高齢者団体の場合>	
○FAXの場合	025-222-5531(高齢者支援課FAX番号)
○往復はがき	〒951-8550 高齢者支援課 (住所不要)
○メールの場合	koreisha@city.niigata.lg.jp
○新潟市オンライン申請システム(e-NIIGATA)	
	二次元コードを読みこみ、 必要事項を入力してください。

<障がい者団体の場合>	
○メールの場合	shogai.wl@city.niigata.lg.jp
○FAXの場合	025-223-1500(障がい福祉課FAX番号)
○新潟市オンライン申請システム(e-NIIGATA)	
	二次元コードを読みこみ、 必要事項を入力してください。

(7) バスの種類/定員について

- ① リフトバス(定員21名+車いす2台乗車可能)…1台
- ② 中型バス(定員45名)…1台

最少運行人数10名

最少運行人数20名

(8) 抽選後の申し込みについて

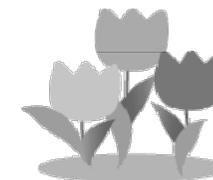
- ・ 抽選で申し込みされた方を決定した後、空いている日程があれば、福祉バスの利用申し込みが可能です。
- ・ 詳しくは、電話などで提出先へ問い合わせてください。

(9) 利用回数について

- ・ 利用は1団体につき、年度内に2台まで使えます。(1日に2台利用する場合は、2台と数えます。)

(10) 見学先について

- ・ 新潟市内に限ります。
- ・ 原則として、「福祉バスのご案内」に載っている施設から見学先を選んでください。
- ・ 見学先への予約や、行程の作成については各団体で行ってください。
※「福祉バスのご案内」は令和7年1月時点の情報です。直近の情報については施設へ直接お問い合わせください。
- ・ 高齢者支援課からの予約が必要な施設は、高齢者支援課へ連絡してください。



(11) 昼食について

- ・ 昼食は見学施設内にある食堂を利用するか、お弁当をご用意のうえ休憩室等を利用してください。
- ・ 運転手の昼食の用意は必要ありません。 ・ 食事のできない施設は「食事」の欄が空欄になっています。
- ・ 施設内に食堂がない・大勢で食事のできない等は事前に高齢者支援課にご相談ください。(原則、食事のできる施設を選んでください。)

(12) 利用料金について

- ・ 福祉バスの利用は無料です。見学先の入場料金や駐車場料金は利用者負担になります。

(13) 利用にあたっての注意事項

- ・ 添乗員はつきません。
- ・ 福祉バス内は禁煙です。
- ・ 福祉バス利用中の飲酒はできません。飲酒があった場合には利用を取り消す場合があります。
- ・ ゴミが出た場合は、各団体で必ず持ち帰ってください。
- ・ 集合・解散場所は原則1ヶ所に限ります。
- ・ 集合・解散場所は、バスが停車しても車両通行の妨げにならない場所にしてください。
- ・ 集合・解散場所は、バスが通り抜けでき、方向転換が可能である駐車場などの広い場所にしてください。
- ・ 座席のシートベルトと、車いすリフトのベルトは必ず着用してください。(※一部座席にはシートベルトはありません。)
- ・ キャンセルをする場合は、必ず1週間前(土日祝日含まない)までに高齢者支援課までご連絡ください。
- ・ 保険は車の保険のみ掛けてあります。参加される方の保険について、必要と思われる場合は各団体で掛けてください。



(14) ・福祉バスの利用に関するガイドラインは別添のとおりです。

【 見学施設一覧 】

<北区①>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
水の駅「ビュー福島潟」	北区前新田乙493	福島潟の自然と文化の情報発信施設。屋上からは四季折々の福島潟や越後平野の展望が楽しめる。館内の潟の歴史や動植物の展示、潟カメラのライブ映像も見どころ。レンジャーによる館内や園地での案内も行っている。 ※入館料(4階以上へ入館する場合):520円(団体20人以上:410円) ※障害者自立支援法に規定する障害者支援施設又は障害福祉サービスを供与している施設の団体は、入館料の減免制度あり ※見学申し込み方法:電話でビュー福島潟まで申し込み。予約時に見学時間やレンジャー案内(有料)等、相談の上、団体名、当日の代表者の名前、連絡先、利用人数、福祉バスで来館する旨を伝えてください	【水の駅「ビュー福島潟」】 025-387-1491	60分(案内時間は希望により応相談)	休館日:毎週月曜日(休日の場合は翌日休館)、12月28日～1月4日 見学可能時間:9:30～	○6階展望ホール(有料ゾーン) ○3階休憩ロビー ○潟来亭 ※占有はできません。
豊栄環境センター ごみ処理施設	北区浦ノ入418	ごみ処理施設(ごみ焼却施設・不燃ごみ処理施設) ※不燃ごみ処理施設は、令和3年度から中継施設となる ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※見学場所は2階にありますが、館内にエレベーターはありません	【豊栄環境センター】 025-386-0909	60～75分	見学不可日:月曜日、祝日の翌日 見学可能時間:10:00～、14:00～	
北区郷土博物館	北区嘉山3452	「阿賀北の大地と人々の暮らし」をテーマに、北区の歴史・文化に関する資料を展示。勤皇の志士 遠藤七郎等が活躍した明治維新に関する資料、華やかさが越後随一の陶磁器「太丘焼」、福島潟周辺で使われた農具や漁具、北区葛塚の地名を冠した木綿織物「葛塚縞」関連資料、また北区出身の書家「弦巻松蔭」の作品などを常設展示。このほか企画展も開催している。 ※入館料:一般260円 団体(20人以上)200円 ※身体障害者手帳の交付を受けた方などは無料(詳しくは問い合わせ) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ(市民ボランティアによる常設展示の説明を希望する場合はその旨連絡)	【北区郷土博物館】 025-386-1081	60分(市民ボランティアによる説明付きで常設展を見学する場合)	休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、12月28日～1月3日	
新井郷川排水機場	北区濁川字大島3376-2	新井郷川排水機場は、新潟市、阿賀野市、新発田市、聖籠町からなる約21,000haの農地、宅地、山林などから福島潟周辺の低平地に集まってくる水を強制的に日本海に排水し、農業や暮らしを洪水から守っています。 ※入館料:無料 ※危険箇所があるため、施設管理者の指示に従って行動すること ※2階での説明・施設見学も含め階段での移動があるが、エレベーターがないため、高齢者や下肢に障がいをお持ちの方は注意が必要 ※見学申し込み方法:新潟県新発田地域振興局農村整備部農村計画課へ、事前に申込書等による連絡と打合せが必要 ※メール: ngt111350@pref.niigata.lg.jp	【新潟県新発田地域振興局農村整備部農村計画課】 電話:0254-26-9652 FAX:0254-26-7302	60分	見学可能時間:9:30～12:00、13:00～	
県立環境と人間のふれあい館 -新潟水俣病資料館-	北区前新田字新々囲乙364-7	水の公園福島潟にあり、新潟水俣病と水環境をテーマにした施設。新潟水俣病の被害・歴史、水辺の生きものと阿賀野川の暮らしなど、映像やパネル展示で紹介している。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ	【県立環境と人間のふれあい館-新潟水俣病資料館-】 025-387-1450	30～90分	休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休館) 見学可能時間:9:30～	
阿賀野川流域下水道新井郷川浄化センター	北区名目所1-167	阿賀野川流域下水道新井郷川浄化センターは、工場や家庭が出す汚れた水をきれいにする、環境に優しい施設。新潟市北區、新発田市、阿賀野市、聖籠町の汚水処理を行っており、その量は1日25mプール100杯分にもなる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:電話にて予約後、申込書(専用書式あり)をFAXまたはメールで送付する。 FAX:025-257-3434 メール:singeko7@orion.ocn.ne.jp ホームページ:http://www.niigata-gesuikou.or.jp/ ※見学時、場内階段、段差等あり	【公益財団法人新潟県下水道公社 新井郷川支所】 025-258-1580	60～90分	見学可能時間:10:00～	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<北区②>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
北消防署	北区葛塚5095番地	消防署の仕事の紹介や消防車等の見学ができる。火災予防について理解を深めてもらう。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※災害が発生した場合は中止となる場合あり ※エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください	【北消防署予防課総務係】 025-387-0119	60分	見学可能時間:9:30~12:00 13:00~15:30 (土日祝日・年末年始、3月、4月を除く)	
新潟市文書館	北区太田862番地1	市政を検証するために後世に残すべき重要な公文書等を適切に保存し、市民等の利用に供するとともに、本市の歴史を検証し、歴史に関する情報を発信することを目的とした施設。旧太田小学校の校舎を改修し活用。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ電話にて申し込み ※日程確認・調整後、概要(団体・日程・人数等)が分かる資料をメールまたはFAXで送付 ※メール: bunshokan@city.niigata.lg.jp	【新潟市文書館】 電話:025-278-3260 FAX:025-278-3328	30分~40分	休館日:月曜日,年末年始	○館内飲食禁止。(講座室の利用に伴う飲食は可) ○講座室の利用の場合は、利用許可が必要

<東区①>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
山の下みなとタワー	東区臨海町4914-580	新潟みなとトンネルの排気塔に併設。6階市営展望展示室では、新潟港の歴史をパネルで紹介している。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※ごみは必ず持ち帰ること	【新潟県新潟地域振興局新潟港湾事務所業務課行政係】 025-247-9132	20分	休館日:施設点検等による臨時休館あり	
下山スポーツセンター	東区下山1-121	プール、トレーニングルームを備えており、下山コミュニティハウスを併設している。 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ	【下山スポーツセンター】 025-272-7677	30分	休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)	○併設の下山コミュニティハウス(025-270-2200)
信濃川下流域下水道新潟浄化センター	東区下山3-680	新潟浄化センターは、工場や家庭が出す汚れた水をきれいにし、環境に優しい施設。新潟市東区及び江南区の汚水処理を行っており、その量は年間、県庁約120杯分にもなる。浄化の主体である微生物の顕微鏡映像を見学することが可能。下水道におけるSDGsの取り組みについても説明しています。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※見学時、場内階段及び段差等あり	【信濃川下流域下水道新潟浄化センター】 025-271-1151	60~90分	※施設見学に際してのお願いは新潟県下水道公社ホームページを参照。	
東消防署	東区山木戸1-1-20	はしご車の他、消防署で使う車両や消防署の仕事について理解を深める。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※施設見学を希望の際は、対応の可否について、事前確認が必要 ※火災等、災害出動を優先 ※エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください	【東消防署予防課総務係】 025-275-9111	60分	見学可能時間:9:30~12:00 13:00~15:30 (土日祝日・年末年始、3月、4月を除く)	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<東区②>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
巻菱湖記念時代館	東区河渡庚 296-33(株創 三舎2階)	新潟生まれの江戸時代後期の書家、巻菱湖の書を中心に、師匠の亀田鵬齋・義兄の館柳湾や交友関係のあった人物たちの作品や、奈良時代から江戸時代の書の資料(空海・近衛家熙舎)などを展示している。この他に、江戸時代の木版資料なども合わせて毎月のテーマに沿って入れ替え、展示をしている。 ※見学申し込み方法:入館料等、事前に見学先へ問い合わせ	【巻菱湖記念時代館】 080-4159-2581		休館日:毎月29日～31日、8月11日～17日、12月25日～1月15日 ※臨時休館あり	
新潟空港	東区松浜町 3710	国際空港として、国内8路線、(2024年12月現在)国際線は韓国(ソウル)・中国(上海、ハルビン)・台湾(台北)航路を擁し、ますます日本海側地域の拠点空港として発展が期待されている。 4階屋上送迎デッキから発着する旅客機や作業車両の活躍を見ることが出来る。2階新潟空港PRルームは、各航空会社モデルプレーンの展示や、フォトスポットなどがある。3階米まいテラスでは、滑走路を見ながら休憩することができる。 ※見学申し込み方法: ・屋上送迎デッキ入場料:100円、団体入場のご予約については右記の問い合わせ先まで。 ・館内自由見学:無料(問い合わせ不要)	【新潟空港ビルディング(株)営業部営業課】025-275-2635	60分	見学可能時間:空港ダイヤ及び季節により変更あり	◎食堂等あり ①3階 神楽 025-275-7675 (定休日あり) ②3階 須坂屋そば 025-270-6588 ③2階 喫茶 海堂 ④1階 Spice By Me
山の下閘門(こうもん)排水機場	東区沼垂 6012-2	新潟地震後の昭和42年に、地域を水害から守るために建設された施設。通船川と栗ノ木川の河川水を排水する役割を担っており、約2mの水位差のある通船川と信濃川を船が通航するための閘門を備えている。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:申込書をFAX、電子メール等で新潟地域振興局地域整備部機場管理課へ送付。(申込書は山の下閘門排水機場のホームページにあり) https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/niigata_seibi/1200934855708.html FAX:025-273-8456 メール:ngt112140@pref.niigata.lg.jp ※施設見学は、通船川左岸にある管理棟(ガラス窓のある円形の建物)で対応	【新潟地域振興局地域整備部機場管理課(山の下閘門排水機場)】 025-273-8446	60分	休館日:土日祝日・年末年始(12月29日～1月3日) 見学可能時間:9:30～	※建物内に自動販売機なし

<中央区①>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
新潟市水族館 マリンピア日本海	中央区西船 見町5932- 445	「日本海大水槽」の底を通る「マリントンネル」で海底散歩気分。大人気の「イルカショー」は毎日開催している。 ※入館料:大人1,500円(文化観光施設共通割引券持参、または30人以上で1,200円)、大人回数券(6枚つづり)7,500円、大人年間パスポート3,500円 ※見学申し込み方法:電話で申し込み	【新潟市水族館マリンピア日本海】 025-222-7500	120分	休館日:3月第1木曜日とその翌日、年末年始(12月29日～1月1日)	○団体休憩室 (10名以上要予約) ◎館内レストラン「UMIN ONE～海の音～」(予約推奨。025-266-9748)
新潟市美術館	中央区西大 畑町5191-9	新潟ゆかりの作家や近・現代美術、特に戦後の美術作品を中心とした約5,000点の所蔵品の中から紹介する「コレクション展」を年3回程度、様々な企画展を年数回開催している。 ※コレクション展:大人260円(20人以上は200円) ※企画展は別料金 ※障がい者手帳、療育手帳の提示により、本人及び一部の介助者は無料 ※入館のみは無料(ラウンジ、野外彫刻の庭、市民ギャラリー、カフェ、ショップなど) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ(開館時間内) ※駐車場にはバスの乗り入れができないため、近くで乗降する	【新潟市美術館】 025-223-1622	60分	※改修工事に伴う長期休館(令和6年10月～令和7年8月下旬まで) 休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、12月28日～1月3日 ※臨時休館あり(展示替え期間等)	※出店見込み(要問い合わせ)

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<中央区②>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
みなとびあ (新潟市歴史博物館)	中央区柳島町2-10	新潟の歴史を実物・模型・映像などをまじえてわかりやすく紹介。敷地内では博物館本館・旧新潟税関庁舎・旧第四銀行住吉町支店などの建物とともに、港町新潟の風情が楽しめる。 ※常設展: 大人390円(20名以上は310円) ※企画展は別料金 ※見学申し込み方法: 来館、または電話で申し込み	【みなとびあ(新潟市歴史博物館)】 025-225-6111	60分	休館日: 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、12月28日～1月3日 ※臨時休館あり	○貸部屋(旧第四銀行住吉町支店2階会議室・日本間) (令和7年6月から工事のため貸部屋休み)
中部下水処理場	中央区太右エ門新田1422-3	中部下水処理場は新潟市の下水道計画区域の約20%にあたる区域から汚れた水をあつめてきれいにする施設。昭和55年から運転を始め順次規模を拡大し、県内最大規模の下水処理場。 ※入館料: 無料 ※場内は階段移動、段差等あり ※見学申し込み方法: 事前に見学の可否を確認後、新潟市ホームページより専用書式の申込書に必要事項を記載のうえ、下水道管理センターに提出(FAX可)	【下水道管理センター施設管理課処理場係】 TEL: 025-281-9201 FAX: 025-284-5849	60分	休館日: 12月29日～1月3日 見学可能時間: 9:30～11:00、13:30～15:30	
新潟市天寿園	中央区清五郎633-8	悠久の歴史と伝統にはぐくまれた華やかな中国庭園と、四季折々に風情のある日本庭園。茶室(20畳)、大広間(100畳)、ホール(328㎡)を借りる場合は有料(要予約)。 ※入園料: 無料 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ問い合わせ	【新潟市天寿園】 025-286-1717	60分	休館日: 第2・4月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、12月29日～1月3日	◎天寿園カフェ kimama (025-385-6570)(要予約・人数制限あり・20人程度)
燕喜館	中央区一番堀通町1-2(白山公園内)	明治から昭和にかけて活躍した商家である斎藤家の邸宅の内、接客のための部分を白山公園に移築再建したもの。呈茶サービス(抹茶・コーヒー)500円。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ問い合わせ ※車いすでの見学は不可	【燕喜館】 025-224-6081	30分	休館日: 第1・3月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館) 見学可能時間: 事前に見学先へ問い合わせ(貸出で見学が出来ない時あり)	※飲食禁止
りゅーとびあ (新潟市民芸術文化会館)	中央区一番堀通町3-2	白山公園からやすらぎ堤までのオープンスペースに6つの空中庭園を配し、その中核に位置する3つの専用ホールを備えた市民文化の拠点施設。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 電話で問い合わせ ※長時間の滞在や催し物の開場時など、ロータリーでのバスの留め置きを許可しない場合あり	【りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 施設運営部 施設・利用課】 025-224-5611	30～40分(見学場所により変動あり)	休館日: 第2・4月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館) 見学可能日: ホール利用のない日	◎食堂あり わたしの珈琲店 2階 ※予約不可 ○6階展望ラウンジ(※フリースペースの為予約不可)
會津八一記念館	中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ5階	會津八一の書作品を中心に書簡、原稿、遺品など約1万2千点を収蔵。借用作品も加え、年4回さまざまなテーマで展示。八一の作品をじっくりと味わえる。 ※入館料: 大人500円(20人以上は400円)。特別展は別料金 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ問合せ(電話、FAX、メールにて申し込み。見学の日時、人数、学芸員による解説希望等を連絡。) FAX: 025-282-7614 メール: info@aizuyaichi.or.jp ※大型車用駐車場が無いため、近くで乗降する	【會津八一記念館】 025-282-7612	30分	休館日: 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、年末年始、展示替え期間 見学可能時間: 10:00～ ◆大人数の場合、展示室への入場数を制限する場合があります	◎メディアシップ内に飲食店あり

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<中央区③>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
砂丘館	中央区西大畑町5218-1	旧日本銀行新潟支店長役宅。建物の持つ住時の雰囲気のほか、芸術文化作品の企画展(開催期間中に限る)を無料で観覧でき、喫茶も利用できる。(喫茶:10名以上は事前予約) ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:電話またはメールで申し込み メール:yoyaku@bz04.plala.or.jp ※駐車場なし ※施設内禁煙 ※車いすでの見学はご相談下さい。	【砂丘館】 025-222-2676	20～30分	休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日(土曜日又は日曜日の場合は直近の火曜日)、夏季冬季期間臨時休館あり要確認 見学可能時間:9:30～	(喫茶:10名以上は事前予約) 8畳部屋1時間200円、10畳部屋(2部屋あり)1時間250円 (3部屋1時間700円、冷暖房使用期間は3割増) ○貸室利用中の飲食可能
ほんぼーと新潟市立中央図書館	中央区明石2-1-10	本の港を意味する「ほんぼーと」の愛称で平成19年10月にオープン。蔵書収容能力は80万冊で自動出納書庫を備え、座席数は700席余りある。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ	【ほんぼーと新潟市立中央図書館】 025-246-7700	60分	休館日:第1水曜日、第2金曜日 見学可能時間:10:00～	○1階休館コーナー(要相談) ※占有はできません ○3階研修室(要相談)
医の博物館	中央区浜浦町1-8 (日本歯科大学キャンパス内)	日本で唯一の医学博物館。『解体新書』の原本やナイチンゲール自筆書簡など、日本と西洋における16～20世紀の医・薬・歯学に関する貴重な史料を約5,000点展示・保管している。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に来館予定日時、人数等をお電話にて開館時間内に連絡 ※大学施設内の8号館2階に博物館がある。階段のみでの昇降になるため注意が必要 ※駐車場については要確認	【日本歯科大学新潟生命歯学部】 025-267-1500	20分～	休館日:大学創立記念日(6月1日)、8月12日～16日、12月29日～1月4日 見学可能時間:10:00～	◎1階に学生食堂あり
新潟県政記念館	中央区一番堀通町3-3	明治16年に建設された新潟県議会旧議事堂。わが国に現存する明治の府県会開設期の唯一の議事堂。木造・漆喰壁を特徴とする文明開化期に建てられた擬洋風建築。昭和44年、国の重要文化財に指定。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:電話で申し込み ※館内ではスリッパに履き替えること。冷暖房設備なし ※駐車や出入り難	【新潟県政記念館】 025-228-3607	30分	※施設見学中止…耐震改修工事に伴う長期休館のため(令和4年12月1日～令和10年3月31日) 休館日:月曜日、祝日(月曜日が祝日の場合翌日も休み)、12月28日～1月4日、臨時開館・休館あり	※館内での飲食不可
新津記念館	中央区旭町通1-754-34	「石油王」とうたわれると共に、市に公会堂を寄贈するなど社会事業家の先達でもあった新津恒吉が迎賓館として建てたバロック調建築を、愛蔵品を含め一般公開している。 ※入館料:大人800円(10人以上は700円) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※建物内段差あり	【新津記念館】 025-228-5050	40分	※施設見学中止…大規模な点検及び修繕の予定再開未定 ※4～11月のみ開館 休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、8/13、展示替え期間 見学可能時間:10:00～	※館内・庭園とも飲食禁止
敦井美術館	中央区東大通1-2-23(北陸ビル)	新潟駅前の北陸ビル1階にある。近・現代の日本画や陶芸を中心に約1,750点の所蔵品を順次入れ替えて展示しており、板谷波山・富本憲吉・楠部彌弐などのコレクション群が特徴。 ※入館料:一般500円、団体400円(20名以上) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※なお、都合により展示内容や会期などを変更することあり	【敦井美術館】 025-247-3311	40分	休館日:展示替え期間、年末年始 見学可能時間:10:00～	※展示室内は飲食禁止 ロビーでの清涼飲料水等は可
新潟県立万代島美術館	中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階	朱鷺メッセ内にある県立美術館。現代の美術品や県ゆかりの作家、西洋やアジアの美術など幅広いジャンルの美術を紹介。 ※観覧料は展覧会ごとに異なる ※障がい者手帳をお持ちの方は免除 ※バス利用の際は専用駐車場の予約が必要。有料。(025-246-8400) ※見学申し込み方法:事前に見学希望日時、人数等を連絡	【新潟県立万代島美術館】 025-290-6655	60分	休館日:展覧会により異なるため、申し込み時に要確認 見学可能時間:10:00～	◎朱鷺メッセ内に食堂あり

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<中央区④>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
県立自然科学館	中央区女池南3-1-1	「見て、触れて、遊びながら」科学全般に親しむことができる総合科学館。本物の化石や隕石、剥製に触れるコーナーや大型恐竜模型が動くジオラマ劇場など体験型展示が充実。そのほか、実演や工作・科学イベントもあり、子どもから大人まで一日中楽しむことができる。 ※入館料:580円(有料入館者が20名以上は470円)、プラネタリウム観覧料は別途必要(210円) ※60歳以上の方で、公的機関発行の身分証明書を提示された方は、入館料無料(平日のみ適用) ※障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳をお持ちの方は、入館料、プラネタリウム観覧料ともに無料。(ミライロIDも可) ※見学申し込み方法:20名以上の場合は、事前に見学先へ問い合わせ ※見学は自由見学。見学ツアーは実施していない	【県立自然科学館】 025-283-3331	60分～120分	休館日:火曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休館)、12月29日～1月3日 ※このほか設備点検などによる休館日あり 見学可能時間:9:30～	◎ミュージアムカフェ(3階)※季節により営業日・時間の変更あり。詳しくは科学館ホームページでご確認ください。 ・会議室等の貸し出しは無し
新潟県庁	中央区新光町4-1	行政庁舎(18階の展望回廊など)及び県議会議場の見学ができる。また、案内員付き見学の場合は、警察庁舎の交通管制センターと通信指令室も見学できる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:見学希望の場合は、必ず事前に仮予約(電話)をすること。 ※仮予約の後、県庁ホームページから本申し込み(電子申請)が必要。 ※自由見学の場合でも駐車場を確保するために事前に電話予約 8:30～ ※見学箇所が広範囲、階段の上り下りあり ※車いすの貸出あり(台数に限りあり)	【新潟県広報広聴課広聴係】 025-280-5015	70分	自由見学:8:30～ 案内員付き見学:10:00～12:00、13:00～ ※案内員付き見学は団体(10名以上)が対象 ※案内可能な人数には限りがあります。	◎食堂あり ※但し12:00～13:00は混雑
NHK新潟放送局	中央区川岸町1-49	番組制作の説明ビデオの視聴、テレビスタジオ見学、アナウンサー体験、質問コーナーなど館内施設を見学ガイドが解説しながら案内する。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に電話にて予約(3か月前から2週間前まで先着順) ※申込人数:10名以上～40名程度 ※スタジオ見学は、突発的な収録などにより、入場できない場合あり ※館内を歩いて移動する時間や立ったまま説明を聞く場合が多い ※車いすを利用の場合は事前に相談	【NHK新潟放送局】 025-230-1616	60分	見学可能時間:10:00～12:00、14:00～ ※午前・午後どちらか1回のみ	
佐渡汽船	中央区万代島9-1	佐渡島への玄関口として、今日の新潟港の発展に大きく貢献している。新潟港ターミナル3階に佐渡汽船のりば・新潟県港湾資料室・佐渡汽船の歴史と謎展がある。新潟県港湾資料室:県内の港の紹介や役割、港を守るための浚渫船(しゅんせつせん)の紹介など 佐渡汽船の歴史と謎展:貴重な航海日誌まで100年にわたる長い歴史を紐解く特別展 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:見学する際には、事前連絡が必要 ※問い合わせ時間は、平日の8:30～17:00 ※駐車場は佐渡汽船:新潟港ターミナル隣にある立体駐車場に隣接している大型バス専用6番～10番に駐車	【佐渡汽船・総務課】 025-245-2311	60分	見学可能時間8:30～ 自由見学	※飲食可能 ・のりば食堂「しおさい」 電話:025-245-0211 (予約不可)
入船みなとタワー	中央区海辺町1-3781	7階展望室から市街地を一望できる。「新潟みなとトンネル」の排気塔に併設されている。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※ごみは必ず持ち帰ること	【新潟県新潟地域振興局新潟港湾事務所業務課行政係】 025-247-9132	20分	休館日:施設点検等による臨時休館あり	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<中央区⑤>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
朱鷺メッセ Befco(ベフコ)ばかう け展望室	中央区万代 島5-1	31階の展望室や公共スペースにある芸術作品等の見学ができる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ メール:tembou31@hotelnikkoniiigata.jp	【Befcoばかう け展望室】 025-240-1511	60分		◎レストラン ※飲食物の持ち込み不可
デンカビッグスワン スタジアム	中央区清五 郎67-12	日本海側最大級の規模・機能を有し、国際級のスポーツ・イベントが開催できる総合施設 案内見学は、事前申し込みが必要 ※バックスタンドは自由見学入館料は申込不要で無料 但し開放日要確認(エレベータ・多目的トイレあり) ※入館料:案内見学は原則有料、団体5,000円/10人(多人数時は要相談) ※見学申し込み方法:事前に電話(9:00～17:00)にて照会	025-287-8811 (9:00～17:00)	40分	休館日:年末年始 見学可能時間:①10:00～、 ②14:00～ ※見学可能日は予告なく変更 する場合ありホームページにて 要確認。 ホームページ http://www.denka- bigswan.com	
ハードオフ エコスタジアム新潟	中央区長潟 570	約30,000人収容可能な県内最大の野球場。 ※入館料:無料 ※スタジアムツアー・自由見学ともに、大会・イベント時は見学不可の場合あり ※見学可能日はHPで公開(http://www.hardoff-eco-stadium.jp/) ※見学申し込み方法:【スタジアムツアー】電話にて事前予約が必要【自由見学】予約不要	【野球場事務 所】 025-287-8900	40分	休館日:12月29日～1月3日、設 備点検時 ◆中止の場合あり 見学可能時間: 【スタジアムツアー】 ①11:00 ②13:30 【自由見学(バックネット裏スタン ド)】9:00～(4月～11月)	
旧齋藤家別邸	中央区西大 畑町576	豪商齋藤喜十郎家の別荘。回遊式の庭園と開放的な近代和風建築を一体的なものとして作り上げた。 ※入館料:300円(20人以上は240円) ※天候によって庭園の見学ができない場合あり ※館内・庭園は段差が多い。またシルバーカーは館内で利用不可 ※基本的にいす席はなし ※1階大広間にて呈茶サービスあり(有料) ※見学申し込み方法:電話、FAX、メールのいずれかで事前に連絡 FAX:025-210-8360 メール:post@saitouke.jp	【旧齋藤家別 邸】 025-210-8350	60分	休館日:月曜日(祝日の場合は 開館し、翌日休館)、祝日の翌 日、年末年始 ※この他に臨時休館する場合あり 見学可能時間:9:30～	
北前船の時代館 新潟市文化財 旧小澤家住宅	中央区上大 川前通12番 町2733	江戸時代後期から新潟県で活躍してきた小澤家の店舗兼住宅。かつての新潟町における町家の典型例。明治時代に成長した豪商の屋敷構えがほぼそのまま残されている。主屋、新座敷、離れ座敷、道具蔵、家財蔵、蔵前及び渡り廊下、門及び東塀と敷地を市文化財に指定。 ※入館料:260円 団体(20人以上)200円 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※中型バス1台駐車可能:事前に見学先へ問い合わせ ※バリアフリー非対応	【旧小澤家住 宅】 025-222-0300	60分	休館日:月曜日(祝日の場合は 開館し、翌日休館)、祝日の翌 日、年末年始 ※臨時休館あり 見学可能時間:9:30～	○一部貸室可能(有料) ※詳細は見学先へ問い 合わせ
新潟市総合福祉会館	中央区八千 代1-3-1	障がい者や高齢者をはじめ市民の皆さんが、福祉活動に積極的に参加することのできる拠点施設。新潟市総合福祉会館内には、障がい者、高齢者、子育て中の方などからの相談に対応する窓口が開設されている。 ※入館料:無料	【新潟市総合福 祉会館】 025-248-7161	30～ 40分	休館日:月曜日(月曜日が祝日 の場合、翌日以降の最初の平日) 見学可能時間:9:30～	○貸室 ◎食堂ばぶり(休館日休 業) ※席の予約可

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
知足美術館	中央区新光町10-2 技術士センタービル別棟2階	土田麦僊、小林古径、横山操ら県人作家をはじめ、国内外の著名な作家たちの秀作を所蔵。なかでも歌川広重の保永堂版「東海道五拾三次」全55図は人気の作品。 ※入館料:500円(特別展はその都度設定) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ メール:info@chisoku.jp	【知足美術館】 025-281-2001		見学可能時間:10:00～	◎喫茶室 知足
消防局・中央消防署	中央区鐘木257-1	平成27年12月に移転。大規模災害下でも消防活動の拠点として活動できるような建物構造、設備を備えている。新潟市内の119番通報をすべて受け付ける「消防指令管制センター」、煙からの避難や消火などの体験施設、応急手当やAED取扱い研修を行う救命実習室などのほか、エントランスホールに展示・体験コーナーを見学できる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に中央消防署まで電話で問い合わせ。その際、団体名、団体の住所、代表者名、担当者名、連絡先、希望日時、人数、利用交通機関、見学等に対する要望を伝えること ※訓練施設は屋外からの見学となる ※ヘリポートは見学できない ※火災等の災害出動時は、希望した見学ができない場合あり	【中央消防署予防課総務係】 025-288-3119	60～90分	見学可能日・時間: 9:30～12:00、13:00～15:30 (土日祝日・年末年始、3月、4月を除く)	
日本赤十字社新潟県支部	中央区関屋下川原町1-3-12	令和5年5月に新社屋が完成 災害救護活動やボランティア活動の拠点としての役割を果たしている。 施設見学に加えて、以下の防災に関する研修を行っている。(1コース選択) ①自分を守ろう!防災コース ②赤十字って何だろう?コース ③町内での助け合いを学ぼう!コース ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:見学日の2か月前までにホームページの見学研修システムで申込後、支部に問い合わせ(福祉バスの予約は支部問い合わせ後に行うこと) ※ホームページ:https://www.jrc.or.jp/chapter/niigata/	【日本赤十字社新潟県支部】 025-231-3121	施設見学 30分 研修 60分 ～90分	休館日:月曜日 3月・4月 見学可能月 5月～2月 見学可能時間:10:00～15:00	○電話で確認する
北方文化博物館新潟分館	中央区南浜通2番町562	主屋は明治28年頃の建築で、大正初期より伊藤家が取得、その別邸となった。新潟出身の文人、會津八一(秋艸道人)の終焉の地として八一の作品を展示し、庭内には歌碑も残されている。洋館には良寛の書も展示している(変更の場合あり)。 ※入館料:450円(20名以上350円) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※70歳以上の方は、団体料金に割引(要証明書) ※障がい者手帳をお持ちの方、及び付き添い者1名は、半額に割引(要証明書) 注)各割引を重複して受けることはできません。 ※マイクロバス等中型車以上の車両は駐車不可	【北方文化博物館新潟分館】 025-222-2262	30分	休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、年末、1月、2月 見学可能時間:9:30～	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
新潟日報メディアシップ	中央区万代3-1-1	新潟日報社本社機能を核にオフィスや商業施設、カルチャースクール等が入る多機能複合型ビル。大きな帆に風を受けて日本海を進む「現代の北前船」をモチーフに、情報発信拠点、学術カルチャー拠点、コミュニケーション拠点、省CO2(二酸化炭素)化を先導する「エコビル」をビジョンに掲げている。20階の展望室から高さ約100m、360度のパノラマ眺望。新潟の街並みや自然が見渡せる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:自由見学も含め事前申し込みが必要 ※館内説明(10分程度)を希望の場合は所定の申込用紙をメディアシップへ提出(申込用紙はメディアシップホームページからダウンロード) ※大型車専用駐車場が無いため、近くで乗降する	【新潟日報メディアシップ(代表)】 025-385-7500 【新潟日報メディアシップ見学担当】 025-385-7195	30～60分	休館日:設備点検時等 ※店舗により定休日は異なる 見学可能時間:9:30～(ビルの開館時間)※各店の営業時間は施設やテナントによって異なる	◎館内レストランあり(各店舗へ直接問い合わせ) ※会議室の貸し出し(有料)は昼食会場用には行っていない
新潟市マンガ・アニメ情報館	中央区八千代2-5-7 万代シティBP2 1階	新潟ゆかりのマンガ家・アニメクリエイターの紹介、マンガ・アニメの基本、人気キャラクターによる体験装置など、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめるミュージアム。話題の企画展も実施。 ※常設展:200円、企画展は別料金(企画展チケット購入で常設展も観覧可) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※駐車場が無いため、近くで乗降する ※車いすの貸出あり。車いすで見学できる経路あり	【新潟市マンガ・アニメ情報館】 025-240-4311	60分(常設展のみは30分)	休館日:展示替えによる臨時休館あり 見学可能時間:11:00～	◎BP2内に飲食店等あり ※館内は飲食禁止
新潟市マンガの家	中央区古町通6番町971-7	新潟ゆかりのギャグマンガ家の作品世界を再現しているほか、いつでもマンガ本を読むことができる。毎日、無料・申し込み不要で参加できるマンガの描き方講座も実施している。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※駐車場が無いため、近くで乗降する ※館内エレベーターなし。座式の階段昇降機あり ※車いすの貸出あり。車いす対応のトイレあり	【新潟市マンガの家】 025-201-8923	30～70分(体験内容による)	休館日:水曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休館) 見学可能時間:11:00～	※施設内は飲食禁止
いくとびあ食花	中央区清五郎	新潟市が誇る「食と花」をメインテーマにした体験・交流エリア。エリア内には、食と花を楽しく学べる「食育・花育センター」、動物とふれあい、人と動物のかかわりを学ぶ「動物ふれあいセンター」、子どもたちが陶芸、美術や工作などの創作活動に親しみ「生きる力」を育む「こども創造センター」と、キラキラレストランやキラキラマーケット、花とみどりの展示館、ガーデンが整った「食と花の交流センター」がある。これら4つの施設を合わせた「いくとびあ食花」は、子どもから大人まで1日かけて気軽に楽しむことができる。 ※入館料:無料 ※詳細はいくとびあ食花ホームページを参照。なお、こども創造センターの見学については、要相談 ※見学申し込み方法:見学希望日の3週間前までに、所定の申込用紙をこども創造センターへ提出(申込用紙はいくとびあ食花ホームページからダウンロード可能)	【こども創造センター】 025-281-3715	各施設30分	休館日:不定休(施設により異なる) 見学可能時間:施設・季節により異なる	◎キラキラレストラン ◎食育・花育センター講座室(有料) ◎花とみどり展示館(有料)
新潟市万代島多目的広場	中央区万代島4-2	かつて水産物の荷捌き施設だった建物を改修した多目的広場。大きなかまぼこ型の屋根が特徴の屋内広場(大かま)と屋外広場がある。広場は普段開放されており、誰でも自由に、出入り、憩うことができる。広場を専用利用して、イベントや研修等に使用することも可能。 ※入館料:無料(専用利用は有料/事前予約必要) ※見学申し込み方法:電話またはメールでの事前連絡必要(福祉バスの入場導線・駐車位置・人数・利用内容などの確認あり) ※他の専用利用がある場合は入館が出来ません ※会場の予約状況はホームページからご確認ください。 ホームページ:https://www.niigata-ookama.com/	【万代島多目的広場事務室】 025-278-8296	30～60分	休館日:無休 見学可能時間:9:30～	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<中央区⑧>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
新潟港湾・空港整備事務所(新潟西港)	中央区入船町4丁目 3778番地	新潟港湾・空港整備事務所は、新潟県と長野県を管轄区域として、新潟港の整備、利用、保全等を担当している。所有する港湾業務艇「あさひ」に乗船し水上から新潟西港を紹介する。 ※入館料:無料 ※動きやすい服装及び運動靴 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ	【新潟港湾・空港整備事務所海務課】 025-222-6111	60分	見学可能時間:9:30～(12:00～13:00を除く)	

<江南区①>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
信濃川浄水場	江南区祖父興野160-1	平成17年通水開始。市内で1番新しい浄水場。配水区域は江南区・中央区・西区の各一部地域。施設のシンボルでもある地上53mの高架配水塔や施設空間を有効利用した太陽光発電設備があり、県内で初めて高度浄水処理を採用。構内はバリアフリー対応、各施設が分かり易い様、模型・パネルの展示がある。 ※入館料:無料 ※見学先への問い合わせ不可 ※見学申し込み方法:見学希望する際は高齢者支援課へ連絡(高齢者支援課から予約を行う)。連絡がない場合や、連絡が遅い場合、先に別団体の予約が入っている場合など、見学ができない場合あり ※時間変更等は高齢者支援課へあらかじめ連絡すること ※構内禁煙	【申し込み先:高齢者支援課】 025-226-1290 【(公財)新潟水道サービス】 025-241-1221	60分	見学可能時間:10:00～15:00(12:00～13:30は見学不可) ※ただし、施設の点検・整備のため、見学できない場合あり。(公財)新潟水道サービスホームページで予約状況の確認が可能	
舞平清掃センター	江南区平賀161-1	し尿処理施設。学校給食残渣や污泥を原料とした、たい肥化設備等がある。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前連絡が必要	【舞平清掃センター】 025-280-3131	60分	見学可能時間:13:30～15:00 見学可能日:火・水・木 申込は1日1団体	
亀田清掃センター	江南区亀田1835-1	平成9年竣工のごみ処理施設。 【処理能力】 焼却炉390t/日(130×3炉)全連続燃焼式焼却炉(流動床) 破碎50t/日 不燃性・可燃性粗大ごみ ※見学申し込み方法:電話で申し込み(団体名・時間・人数・連絡先等) <亀田清掃センター附属休憩所「田舟の里」> 利用料:大人240円(休憩室、多目的ホール有) 休館日:月曜日、休日の翌日、12月29日～1月6日等	【亀田清掃センター】 025-382-4371	60分～90分	休館日:12月27日～1月4日等 見学可能時間:午前中(ただし、1日1団体)	○見学者ホール
新潟市中央卸売市場	江南区茗荷谷711	中央卸売市場は、卸売市場法に基づき、市が開設している。市場では私たちの生活に欠くことのできない野菜・果実・水産物などの生鮮食料品や花きを全国から大量に集め、適正な価格を形成し、消費者に安定して供給するという生鮮食料品流通の中心的な役割を担っている。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:団体見学の場合は、予約が必要。見学希望日の2ヶ月前から電話で予約可 ※予約は先着順 ※詳細はホームページにて確認願います	【新潟市中央卸売市場指導係】 電話:025-257-6767 FAX:025-257-6768 メール: ichiba@city.niigata.lg.jp	60分	休館日:ホームページ休開市カレンダーにて確認 ※休市日は見学不可 見学可能時間 自由見学:8:00～15:00 団体見学:9:30～12:00(火曜・木曜のみ、ただし希望に添えない場合あり) ※自由見学・団体見学とも実際のせりは見学できない	◎食堂7軒 営業時間は各店舗ともに午後2時頃まで営業 ※メニュー等は、中央卸売市場ホームページに掲載 ※食堂予約の可否は、直接食堂へ。 ◎会議室貸し出しの可否は、見学申し込み時に確認可(注意事項あり)

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
北方文化博物館 (本館)	江南区沢海 2-15-25	越後随一の大地主伊藤家の邸宅をそのまま博物館として公開している。回遊式庭園をはじめ百畳敷き大広間など見所が多数ある。 ※入館料:800円(20人以上は700円) ※70歳以上の方は、団体料金に割引(要証明書)。 ※障がい者手帳をお持ちの方、及び付き添い者1名は、半額に割引(要証明書・マイロID可)。 注)各割引を重複して受けることはできません。 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※入退場は正門のみ、正門駐車場へ駐車(博物館の東側にある駐車場)。 ※エレベーターなし ※車いす用のトイレ、車いすの貸出あり	【北方文化博物館(本館)】 025-385-2001	60分	休館日:火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館) 見学可能時間:9:30～ ※詳細はホームページにて確認願います	◎古民家大食堂「みそ蔵」(入館料必要・6名様より前々日の午前中までに要予約) ◎そば処「いはの家」(4月中旬～11月中旬の土日祝日のみ営業)
亀田郷土地改良区 「芦沼館」	江南区東早 通1-2-25	「芦沼」と呼ばれるほど水との戦いで苦労した亀田郷の歴史を知ることができる。「芦沼館」には昔の亀田郷の民具・農具が展示してある。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:見学する際には、事前連絡が必要(見学人数:10～20名程度)	【亀田郷土地改良区】 025-381-2131	30～ 60分	休館日:年末年始、8月12日～8月15日、11月1日 見学可能時間: (火・木曜) 9:30～11:30、 (月・水・金曜) 13:30～	
親松排水機場	江南区太右 衛門新田61	自然排水の効かない亀田郷内の農地と宅地が水に浸からないように、亀田郷で一番低い鳥屋野潟に集まる水を、1年中ポンプにより信濃川へ排水している。 ※入館料:無料 ※エレベーターなし(1階、2階、3階、屋上が見学場所) ※見学申し込み方法:見学する際には、新潟地域振興局農林振興部農村計画課へ事前に所定の申込書で申し込み(申込用紙は新潟県ホームページよりダウンロード)	【新潟地域振興局農林振興部農村計画課】 0250-24-8303	60分	休館日:年末年始 見学可能時間:9:30～(12:00～13:00を除く)	
鳥屋野潟排水機場	江南区太右 衛門地先	親松排水機場に隣接。災害危険が高まった場合のみ、親松排水機場に加勢して運転。平成15年5月竣工(国土交通省設置)。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:見学する際には、信濃川下流河川事務所へ事前に申し込み 【申込用紙はこちらから】 https://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/sogo_gakusyu/sougou_moushikomi.html	【国土交通省信濃川下流河川事務所 広報窓口】 TEL 025-266-7319	40分	FAX 025-231-2043 メール:shinage@hrr.mlit.go.jp	
新潟市 江南区郷土資料館	江南区茅野 山3-1-14 (江南区文化会館内)	江南区の歴史・民俗・文化を伝える施設として平成24年に開館し、展示や講座、小中学校の校外学習の受入れ等を行っている。常設展示はテーマ「郷土の水と人々のあゆみ」に基づき、かつて「地図にない湖」と呼ばれた亀田郷の先人たちが、水とのたたかいを克服し、水辺の豊かさを享受し、生活や文化を築いてきたことを紹介している。また「昔のくらし展」などの企画展、郷土資料館講座、古文書講座などを行っている。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:スタッフによる説明が必要な場合は、事前に見学先へ問い合わせ	【新潟市江南区郷土資料館】 025-382-1157	30分	休館日:毎週金曜日、12月29日～1月3日 見学可能時間:10:30～12:00 13:00～	◎喫茶室「喫茶浪漫」11:00～、定休日:第3金曜日、年末年始 ※休憩スペースなし

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<江南区③>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
江南消防署	江南区泉町3丁目2番1号	消防署の仕事の紹介や消防車等の見学ができる。火災予防について理解を深めてもらう。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※災害が発生した場合は中止となる場合あり ※エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください	【江南消防署予防課総務係】 025-381-2327	60分	見学可能時間:9:30~12:00 13:00~15:30 (土日祝日、年末年始、3月、4月を除く)	

<秋葉区①>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
石油の世界館	秋葉区金津1172-1	原油精製や石油利用の歴史を紹介する石油資料展示室と、石油を掘り出すための道具や石油を利用するための道具を展示。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※里山ビジターセンター駐車場より約300m位 ※11月に企画展がある	【石油の世界館】 0250-22-1400	30分	休館日:水曜日(水曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)、年末年始12月28日~1月3日 ※5月と11月は無休	○向かいの里山ビジターセンターの和室を利用できる。詳しくは里山ビジターセンター(電話:0250-22-6911)へ問い合わせ
新潟市新津鉄道資料館	秋葉区新津東町2-5-6	新潟・新潟の鉄道文化を伝える資料館。1983年(昭和58)に開館し、移転とリニューアルを経て、蒸気機関車や新幹線電車など実物車両7両を展示する。 4月~10月の土・日曜日および祝日(雨天を除く)には、お孫さんも喜ぶミニSLを運行(小学生以上1人1回130円、未就学児は付き添い必要) ※入館料:390円(20人以上は310円) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※エレベーターは渡り廊下でつながる隣の建物にある	【新潟市新津鉄道資料館】 0250-24-5700	60分	休館日:火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)	○要相談
新潟市新津美術館	秋葉区蒲ヶ沢109-1	近現代の絵画や写真、絵本原画、アニメなどの企画展を開催。自館の所蔵品によるコレクションコーナーも併設。 ※観覧料:展覧会によって異なる ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※車いす4台 ※多目的トイレあり	【新潟市新津美術館】 0250-25-1300	60分	※工事のために令和7年6月9日~令和8年3月まで休館 休館日:月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、12月29日~1月3日、展覧会準備期間 見学可能時間:10:00~	※館内にカフェあり(10席程度・飲み物、スイーツ)
花とみどりのシンボルゾーン(うららこすど)	秋葉区小須戸893-1	農産物直売所、花木常設展示場 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※説明会場収容人数:30~40名 要相談 ※昼食休憩等希望の場合は会場の予約が必要	【うららこすど】 0250-38-5430	60分(昼食・見学含めて)	休館日:12月31日~1月3日 見学可能時間:9:30~	○研修室(40名) ※弁当の予約受付可
信濃川下流域下水道新津浄化センター	秋葉区古田ノ内大野開2	新津浄化センターは、工場や家庭から入ってくる汚れた水をきれいにして自然に戻す、環境に優しい施設。新潟市秋葉区と五泉市の汚水処理を行っており、その量は、年間、県庁約55杯分にもなる。見学に際しては汚水浄化の主役である微生物の顕微鏡映像も見ることができる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ。施設見学申込書をホームページよりダウンロードして提出する ※階段及び段差等あり ※防寒対策・熱中症対策が必要。天候によっては足元が滑るため履物に注意	【公益財団法人新潟県下水道公社 新津支所】 0250-24-8132	60分	休館日:年末年始 見学可能時間:10:00~12:00、13:00~15:00	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<秋葉区②>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
新潟県埋蔵文化財センター	秋葉区金津93-1	発掘調査をおこなった遺跡の出土品の整理・保存処理・保管・展示のほか、学校や各種団体が行う体験学習等に対応している。常設展示は県内遺跡から発掘された旧石器時代から江戸時代までの出土品約500点を展示。年に数回の企画展もある。希望者に展示解説(無料)を行うほか、勾玉作り・火おこし体験(有料)ができる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:見学・体験の際には、電話または文書(自由書式)にて事前に申し込み ・送付先 〒956-0845 秋葉区金津93-1 新潟県埋蔵文化財センター ※エレベーター・身体障がい者用トイレあり(オストメイトなし)	【新潟県埋蔵文化財センター】 0250-25-3981	30～60分	休館日:12月29日～1月3日 見学可能時間:9:30～	○研修室:定員40名(要相談)
新潟県立植物園	秋葉区金津186	約20haの園内にはツツジ園、ハーブ園やサクラの山、樹齢50年以上3m超の巨大なシャクナゲがあるシャクナゲ園などがあり、四季折々の植物を觀賞することができる。觀賞温室は500種以上の熱帯の植物や新潟を代表するアザレア、チューリップの展示などをおこなっている。 ※入館料:大人600円、65歳以上500円(20人以上は480円) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※希望があれば、見学前に植物園の概要等の説明可能(事前連絡が必要)	【県立植物園】 TEL:0250-24-6465 FAX:0250-24-6410	60分程度	休館日:火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、年末年始、臨時休館・開館あり 觀賞温室開館時間:9:30～	○研修室(①11:00～12:00、②12:00～13:00) ※研修室が空いている場合に限り、温室入館した場合、①か②の枠をどちらかで無料貸出可能) ○温室内無料休憩コーナー(温室休館日は使用不可)
中野邸記念館	秋葉区金津598	石油王中野家より寄贈を受け、邸宅は新潟県における明治時代の代表的木造建築であり、庭園は40年というながい歳月をかけて築庭したもの。 ※入館料:大人1000円(20人以上は900円) ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ	【中野邸記念館】 0250-25-1000	60分	2025年の開館は10月2日(木)～11月30日(日)まで ※休館日等はホームページをご覧ください。	
史跡古津八幡山弥生の丘展示館	秋葉区蒲ヶ沢264	弥生時代の高地性環濠集落である国史跡古津八幡山遺跡を紹介する「弥生の丘展示館」では、出土品の見学や各種体験(事前問い合わせが必要)が可能。丘陵上の遺跡広場には堅穴住居7棟や環濠、直径60mの県内最大の円墳が復元されている。古墳頂上からの眺望は絶景。 入館料:無料 ※復元住居、円墳などは丘陵の上であり、徒歩15分程度 ※草木は採らない	【史跡古津八幡山弥生の丘展示館】 0250-21-4133	展示館は30分、遺跡広場は60分	休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12月28日～1月3日 展示入替期間時に臨時休館あり 見学可能時間:10:00～	
JA新潟かがやき道の駅花夢りにいつ	秋葉区川根438	「道の駅」としても賑わっており、「花いっぱい夢いっぱいのにいつ」というキャッチフレーズのとおり、園芸産地としての特色を活かしつつ、地域に関する多くの情報を積極的に提供。即売場は生産者が直接お花を搬入し、鉢花・花木を中心に花壇苗・観葉植物・洋ラン・果樹苗木・庭木・資材など、産地ならではの量と品質の良さが評判で、季節の花々が常時2000種類約4万鉢展示されている。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ不要	【花夢りにいつ】 0250-21-6633	30～40分	休館日:12月31日、1月1日 見学可能時間:時期によって異なる	◎軽食レストラン「たぬき小屋」
新津フラワーランド(花と遺跡のふるさと公園内)	秋葉区古津891-1	秋葉区の園芸生産者直営の園芸売店。施設内では、年間50回を超える展示会やイベントのほか、四季折々の草花や盆栽、観葉・多肉植物、果樹、庭木等の多種多様な植物を展示販売している。 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ	【新津フラワーランド】 0250-24-8787	60分	休館日:12月30日、31日、1月1日 見学可能時間:9:30～	○多目的ハウス(※飲食以外での使用可、事前予約) ◎味どころ ひまわり フローラ・アサヒ (※軽食販売(うどん)あり、座席数の制限有り)

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<秋葉区③>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
秋葉消防署	秋葉区程島 1958-1	消防署の仕事の紹介や消防車等の見学ができる。火災予防について理解を深めてもらう。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※災害が発生した場合は中止となる場合あり ※エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください	【秋葉消防署予 防課総務係】 0250-22-0175	60分	見学可能時間:9:30~12:00 13:00~15:30 (土日祝日、年末年始、3月、4月を除く)	
大秋排水機場	秋葉区大秋 16	大雨の時には、信濃川の水位が上昇し、逆流してくる恐れがあるため、大秋排水機場のポンプで排水。水害から市民を守っている。 ※入館料:無料 ※見学するには、新潟地域振興局農林振興部農村計画課へ事前に所定の申込書で申し込み(申込用紙は新潟県ホームページよりダウンロード) ※エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください	【新潟地域振興 局農林振興部 農村計画課】 0250-24-8303	60分	見学可能時間:9:30~12:00 13:00~	

<南区①>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
しろね大凧と歴史の館	南区上下諏 訪木1770-1	世界最大級の凧の資料館。館内には日本各地の凧、そして世界30か国の凧、500点を展示し、大凧ホールには、白根大凧合戦に参加する畳24枚分の大凧が頭上に迫る。 この他、臨場感あふれる白根大凧合戦の映像を楽しむ事ができる3D映像室。ミニ凧作りを体験できる凧工房。風洞実験室や芝生広場で自分で作った凧を揚げる事ができる。 凧の美しさ、歴史や文化など、遊びながら凧を学べる施設。 ※入館料:大人520円(20人以上は390円) ※見学申し込み方法:電話、FAXにて申し込み	【しろね大凧と 歴史の館】 TEL:025- 372-0314 FAX:025- 372-0316	40分	休館日:第2・第4水曜日(第2・ 第4水曜日が祝日の場合は開 館し、翌日休館) 見学可能時間:9:30~	
新潟市アグリパーク	南区東笠巻 新田3044	つくる・育てるなど農業の本格的な教育ファームと農業の担い手育成を目的とした施設。子どもから大人まで、幅広い層が農業を学べる教育の場であり、フィールドでの体験と屋内の座学が連動した学習施設である。また、農業の6次産業化を志向する農家等へ農産物の加工・商品化など技術支援も行っている。 ※入館料:無料 ※ただし、説明員がつく視察の場合、視察料として基本料金5,000円+1人1,000円が必要 ※農業・食育体験はすべて有料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせのうえ、日程調整 ※団体扱いは15名以上	【新潟市アグリ パーク】 電話:025-378- 3109 Eメール: info@niigata- aguri.com	60分 (目 安)	休館日:無休※ただし、直売所 とレストランは水曜日が定休日 見学可能時間:10:00~15:00	※事前に見学先へ問い 合わせ
重要文化財 旧笹川家住宅(笹川 邸)	南区味方 216	江戸時代に旧村上藩の大庄屋をつとめ、味方組八か村を支配していた笹川氏の邸宅。邸宅は文政9年(1826年)の建築だが、表門と庭園の石灯籠は天正年間(1570年ころ)のものだと推定されている。 ※入館料:500円(20人以上は団体料金400円) ※曾我・平澤記念館との共通入場券 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※冷暖房設備はなし ※車いす見学はできない	【笹川邸】 025-372-3006	60分	休館日:月曜日(祝日の場合は 開館し、翌日休館)、休日の翌 日(金・土曜日が祝日の場合は 火曜日休館)、12月28日~1月3 日 その他特別開館等あり(市ホー ムページ参照)	※水分補給は指定の場 所のみ(飲食禁止)

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<南区②>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
新潟市曾我・平澤記念館	南区味方 213-1	旧味方村出身の名誉村民「曾我量深」、「平澤興」と遺徳を称え、永く後世に継承するため、平成3年10月に完成。 ※入館料: 大人500円(20人以上は団体料金400円) ※旧笹川家住宅との共通入場券 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ問い合わせ ※車いすで入館する場合は、記念館裏手駐車場から入館	【曾我・平澤記念館】 025-373-6600	30分	休館日: 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、休日の翌日(金・土曜日が祝日の場合は火曜日休館)、12月28日～1月3日 その他特別開館等あり(市ホームページ参照)	※水分補給は旧笹川家住宅の指定の場所のみ(飲食禁止)
郷土物産資料室	南区西萱場 1069	角兵衛獅子に関する資料をはじめ、月潟手打鎌の製造過程を展示紹介。ビデオによる角兵衛獅子の舞も放映。また、映画「鞍馬天狗」の中で角兵衛獅子の少年に扮した美空ひばりの蛸人形が設置されている。なお、展示内容等変更となる場合がある。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ問い合わせ	【月潟農村環境改善センター】 025-375-5500	40分	休館日: 第3木曜日、12月29日～1月3日	○第1・2小会議室(要利用許可申請)
南消防署	南区親和町 8-1	消防庁舎・消防車両の見学。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 事前に電話で見学先へ問い合わせ。その際に団体名、団体の住所、代表者名、担当者名、連絡先、希望日時、人数、利用交通機関、見学等に対する要望を伝える等、事前確認が必要 ※災害発生時は対応不可	【南消防署予防課総務係】 025-372-0119	30分	見学可能時間: 9:30～ 12:00 13:00～15:30 (土日祝日、年末年始、3月、4月を除く)	

<西区①>

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
第4赤塚埋立処分地(赤塚処分地の4か所目)	西区東山 123-1	ごみ焼却施設から排出される灰や不燃物の埋立処理を行っている。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 見学には事前の申し込みが必要。予約の状況により、時間調整をお願いする場合があります ※埋立中のため、バスを降りて埋立地の堰堤より屋外にて説明を行う。雨天時は傘・雨具等の用意が必要。新田清掃センターがコースに入っているようであれば、先に見学とトイレも済ませておくこと	【第4赤塚埋立処分地】 025-239-2777	30分	見学可能時間: 昼休み中は見学不可	
新田清掃センター	西区笠木 3644-1	焼却施設は、平成24年度から稼働。ごみを燃やしながらその熱を利用して発電し、電力をまかなうとともに、破碎施設と隣接の温浴施設(アクアパーク)へ電力と蒸気を供給。余った電気は電力会社に売電を行っている。破碎施設は、平成12年度から稼働。燃やさないゴミ・粗大ゴミを合理的・経済的に破碎し、鉄・アルミ・可燃物・不燃物に選別して資源の有効利用を図り、ごみの減量化を推進している。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 見学には事前の申し込みが必要。団体名・日程・時間・見学者数・連絡先を伝えること ※工事・作業等の都合により見学できない場合あり	【新田清掃センター】 025-263-1416	90分	見学可能時間: 9:30～12:00、13:30～ ※下記の日程は作業の都合により見学不可 ・11/1～11/30 ・毎週木曜日	○焼却施設見学者ホール

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

< 西区② >

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
水質管理センター	西区青山水道1-1 (青山浄水場構内)	昭和54年建設。安全な水道水を供給するため、常時水質検査を行い、水の安全性を監視している。平成18年には水道GLP (優良試験所規範) の認定を、全国で7番目に取得した。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 見学希望する際は高齢者支援課へ連絡 (高齢者支援課から予約をします)。連絡がない場合や、連絡が遅い場合、先に別団体の予約が入っている場合など、見学ができない場合あり ※時間変更等は高齢者支援課へあらかじめ連絡すること ※30名位が望ましい ※見学先への問い合わせ不可 ※構内禁煙	【申し込み先: 高齢者支援課】 025-226-1290 【(公財) 新潟水道サービス】 025-241-1221	50分	見学可能時間: 13:30~15:00 ※ただし、施設の点検・整備のため、見学できない場合もあり	
アクアパークにいがた	西区笠木3629-1	新田清掃センターの余熱を温水に利用したアクアガーデンは、くつろいだり、運動したりできるプール (要水着)。2階部分には浴室・スタジオ・食堂などがある。 ※入館料: 大人600円。見学100円。食堂のみ利用の場合、入館料は無料 ※障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳をお持ちの方 (要相談のうえ確認してください)。 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ問い合わせ	【アクアパークにいがた】 025-264-6400		休館日: 水曜日、施設点検日	◎食堂あり
雪梁舎美術館	西区山田451	畳敷きの「企画展示室」をはじめ、ドイツのマイセン窯の磁器を展示した「マイセンの部屋」、シャガールの版画作品を展示した「シャガールの部屋」などがある。 ※入館料: 600円、団体 (10名以上) 500円 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ問い合わせ	【雪梁舎美術館】 025-377-1888	60分	休館日: 月曜日 (祝日の場合は開館し、翌日休館)、展示替え期間、冬期間 (12月末~1月末) 見学可能時間: 9:30~	◎喫茶室「田母木」 (飲物と甘味を注文できる。軽食等はない)
新潟ふるさと村	西区山田2307	県内各地の味覚や特産品、伝統工芸品等を一堂に取り揃えた「バザール館」、歴史や文化、観光情報の拠点である「ファイブワン いいね! 新潟館」などがある。 ※入館料: 無料 ※駐車場誘導員の指示に従って駐車すること ※車いすの貸し出しあり ※予約不可 ※見学申し込み方法: 事前に施設のホームページより書式を印刷してFAXで申し込む。	【新潟ふるさと村ファイブワン いいね! 新潟館】 TEL: 025-230-3030 FAX: 025-230-3050	60分	休館日: 無休 (ただし、年に1~2回程度、設備点検のための休館あり)	◎予約制レストラン「ばんや亭」 (025-230-3301) ※休憩場所の確保、持ち込みの昼食を食べる会場等については対応できない。所定の休憩・飲食スペースを利用すること
佐潟水鳥・湿地センター	西区赤塚5404-1 (佐潟公園内)	ラムサール条約湿地である佐潟の自然や野鳥など動植物について、館内上映ビデオ (「佐潟の四季」「コハクチョウの旅」) や観察スペース、パネルの設置などがある。 ※入館料: 無料 ※見学申し込み方法: 事前に見学先へ連絡 ※参加人数については、団体と十分協議のうえ判断を行う。	【佐潟水鳥・湿地センター】 025-264-3050	30~60分	休館日: 月曜日 (祝日の場合は開館し、翌日休館)、12月29日から1月3日	※館内飲食不可

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

< 西区③ >

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
西川流域下水道 西川浄化センター	西区笠木 339	西川浄化センターは、工場や家庭が出す汚れた下水をきれいにして川へ戻す環境に優しい施設。新潟市西区、西蒲区、南区の一部、燕市の一部と弥彦村の汚水処理を行っており、1日約24,000立方メートルの汚水をきれいに行っている。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に問い合わせ先に連絡 ※時間については申し込み時に相談 ※見学ルートには階段・段差あり	【西川流域下水道西川浄化センター】 025-263-7901	40～60分	休館日:12月29日～1月3日 ・人数の多い場合、小グループに分割する場合あり ※施設見学に際してのお願いは「公益財団法人新潟県下水道公社」ホームページを参照 http://www.niigata-gesukou.or.jp/	
新潟市 衛生環境研究所	西区小新 2151-1	市民が快適で健康的な生活が送れるよう、衛生確保および環境保全などの分野で必要な微生物や理化学の試験検査・調査研究を行っている。 ※入館料:無料	【新潟市衛生環境研究所】 025-231-1231	60分	休館日:12月29日～1月3日 見学可能時間:午前中の見学が望ましい	
県水産海洋研究所	西区五十嵐 3の町 13098-8	日本海に生息する魚類などの水産資源の持続的利用を図るため、漁業、資源管理、増養殖、水産加工に係る試験研究を行う県の施設。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に電話またはFAXにて申し込み ※階段移動、段差等あり	【県水産海洋研究所】 TEL:025-263-7333 FAX:025-261-0335	60分	見学可能日:5月11日～12月11日 見学可能時間:10:00～12:00、13:00～15:00	○場所の提供のみ
新潟市文化財センター (まいぶんポート)	西区木場 2748-1	遺跡コース:新潟市内の遺跡から出土した縄文時代から江戸時代までの土器や石器などおよそ1,400点がある展示室を見学 民俗コース:黒埼地域の農具や民具3,000点を収蔵した民具収蔵庫と敷地内にある新潟市指定文化財「旧武田家住宅」・「畜動舎」を見学。 ※入館料:無料 ※体験メニューあり(有料となるメニューもあり) ※申し込み時に依頼があれば、専門職員による解説が可能 ※電話で空き状況を確認後、専用の申込用紙で申込みを行う。(FAX・メール可)	【新潟市文化財センター】 TEL.025-378-0480 FAX025-378-0484	常設展示30分・民俗収蔵庫20分・武田家住宅20分	休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12月28日～1月3日、展示入替期間時に臨時休館あり	○旧武田家住宅(冷暖房設備なし) 武田家での昼食は可能だが椅子と机はありません。 ○研修室で昼食をとることも可能(要相談)
西消防署	西区槇尾80 番地1	消防署の仕事の紹介や消防車等の見学ができる。火災予防について理解を深めてもらう。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※災害が発生した場合は中止となる場合あり ※福祉バスの駐車場所について、事前確認をお願いします ※エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください	【西消防署予防課総務係】 025-262-2119	30分	見学可能時間:9:30～12:00 13:00～15:30 (土日祝日、年末年始、3月、4月を除く)	
関屋分水資料館	西区関屋18 27-39	この資料館では、「関屋分水」に事業経過や機能・役割について紹介するとともに、地震等災害時には、地域の避難所としても活用されている。「新潟大堰」と「信濃川水門」の堰カードを配布しているので、お気軽に立ち寄れる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※一般見学であれば申し込み不要 職員の説明が必要な場合は、国土交通省信濃川下流河川事務所のホームページより申込み用紙をダウンロードして申込書で申込む https://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/sogo_gakusyu/sougou_moushikomi.html E-mail: shinage@hrr.mlit.go.jp	【国土交通省信濃川下流河川事務所 広報窓口】 TEL 025-266-7319 FAX 025-231-2043	30分	見学可能時間:9:30～(12:00～13:00を除く)	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<西蒲区①>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
新潟市巻郷土資料館	西蒲区巻甲3069-1	巻郷土資料館では、民俗資料展示室に昔からの民具や、江戸時代後期から庶民に広まった「のぞきからくり」(新潟市指定有形民俗文化財)を展示している。越後毒消し等の貴重な資料や多くの所蔵品を有し、年2～3回の特別企画展を開催している。 ※入館料:260円(20人以上は200円) ※「のぞきからくり」口上・実演は事前申し込みが必要 ※見学者に車いすの利用者がいる場合は事前に相談(必要に応じてスロープを用意する)	【巻郷土資料館】 0256-72-6757	30分	休館日:月曜日(祝日または振替休日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月3日) 開館時間:9:00～16:30	
新潟市岩室健康増進センター(有料貸部屋「静閑荘」日帰り温泉「よりなれ」)	西蒲区石瀬3331	岩室温泉街の高台にあり、近隣には直江兼続の弟、大國(小国)実頼が城主を務めた天神山城址がある。浴室、大広間、有料の貸部屋を備える。 ※入館料:大人650円 ※タオル2枚付 新潟市内65歳以上390円 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※有料の貸部屋あり。 ※大広間32名まで(テーブル・座布団)対応。椅子席なし ※利用時間3時間単位。延長1時間単位(延長料金あり)	【新潟市岩室健康増進センター(日帰り温泉 よりなれ)】 問合せ(代表) 0256-82-2270 静閑荘事務所 (10:00～20:00)		休館日:第2・4水曜日、6月・9月は第4木曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、12月29日～1月3日	○貸部屋 ○無料休憩室 ※事前に見学先へ問い合わせ
潟東歴史民俗資料館	西蒲区三方92	ふるさと創生事業の一環として建てられた施設。1階はふるさとの生んだ先人達の書画コーナー、2階は民俗資料コーナーとなっている。ありし日の鑑潟を偲ぶ鑑潟コーナーも設けられている。 ※入館料:650円(20人以上は400円)※潟東樋口記念美術館との共通入場券 ※見学申し込み方法:潟東地区公民館へ申し込み	【潟東地区公民館】 0256-86-3077	30分	休館日:月曜日(祝日または振替休日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日) 開館時間:9:00～16:00	
潟東樋口記念美術館	西蒲区三方92	旧潟東村出身の樋口頭嗣翁寄贈の絵画、彫塑品、陶芸品、漆芸品、貴金属類を所蔵、展示している。金子孝信作品を常設展示。金子孝信は、東京美術学校(現東京藝術大学)日本画科を首席で卒業し、将来をA6:C6ながら、太平洋戦争の開戦からわずか半年後、26歳の若さで散った新潟市出身の画家。 ※入館料:650円(20人以上は400円)※潟東歴史民俗資料館との共通入場券 ※見学申し込み方法:潟東地区公民館へ申し込み	【潟東地区公民館】 0256-86-3077	30分	休館日:月曜日(祝日または振替休日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日) 開館時間:9:00～16:00	
澤将監の館(さわしょうげんのやかた)	西蒲区打越甲434	平成6年旧中之口村の史跡公園事業として澤大庄屋を往年の姿に復元した施設。武田信玄の家臣であった澤家初代の澤将監は武田家滅亡後、上杉家を頼って越後に入り慶長17年に現地に來住し新田開発に力をそそぎ、澤家の名声を高め、慶安2年には大庄屋に任命された。 ※入館料:390円(20人以上は260円) ※中之口先人館との共通券:520円(20人以上は390円) ※見学申し込み方法:申込書を提出(専用書式なし) FAX:025-375-1300	【澤将監の館】 025-375-1300	30分	休館日:月曜日(祝日または振替休日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月3日) 開館時間:9:00～16:30	
中之口先人館	西蒲区中之口363	旧中之口村出身で様々な分野で活躍した先人の業績を顕彰し、遺徳を偲び、次世代に伝えていくために平成12年に建設。館内の先人展示室では第36代横綱羽黒山をはじめ東映創設者大川博、漢学者の小柳司氣太などの先人26名を紹介。 ※入館料:260円(20人以上は190円) ※澤将監の館との共通券:大人520円(20人以上は390円) ※見学申し込み方法:申込書を提出(専用書式なし) FAX:025-375-1114	【中之口先人館】 025-375-1112	40分	休館日:月曜日(祝日または振替休日の場合は開館し、翌日休館)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月3日) 開館時間:9:00～16:30	
鑑潟クリーンセンター	西蒲区鑑潟12618	一般廃棄物(ごみ)処理施設。ごみを溶かして処理する溶融炉方式。発生する溶融物を再資源化することで最終処分量を大幅に減少することができる。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※説明は2階で行います。エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください	【鑑潟クリーンセンター】 0256-76-2831	60～90分	見学可能時間:10:00～11:30、14:00～15:30	

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<西蒲区②>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
岩室民俗史料館	西蒲区和納 2-9-35	岩室地区で使われた農耕、漁業、林業用具、生活用具、鍛冶道具などを展示するほか、機織り(はたおり)などを体験できる「交流・体験・実演広場」、昔の遊びを体験できる「茶の間(交流室)」のスペースを設けている。 ※入館料:260円(20人以上は200円) ※見学申し込み方法:直接来館、または電話で申し込み	【岩室民俗史料館】 0256-82-1021	30～ 60分	休館日:火曜日、祝日の翌日、 年末年始(12月28日～1月3日) 開館時間:9:00～16:00	
新潟市岩室観光施設 いわむろや	西蒲区岩室 温泉96-1	岩室温泉地区を中心とした西蒲区の歴史、伝統文化、観光資源等に関する情報を広く発信・提供していく施設。足湯コーナーがある。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ(電話/メール) メール:mail@iwamuro.info	【新潟市岩室観光施設いわむろや】 0256-82-1066	30分	休館日:毎月第1・3水曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館) 見学可能時間:9:30～	◎売店(ラーメン等) 11:00～14:00のみフリースペース(30席程)での飲食可 ※食事注文の団体の場合は要相談
遠藤実記念館 実唱館 (じっしょうかん)	西蒲区越前 浜6913-1	昭和・平成の歌謡史に燦然と輝いた作曲家・遠藤実。多感な少年期を過ごしたふるさとに建つ、先生のメモリアル館。 ※入館料:500円(15名以上は400円) ※見学申し込み方法:電話、FAX、メールにて申し込み(代表者の連絡先を伝えること) メール:minoru-endo@chive.ocn.ne.jp	【遠藤実記念館 実唱館】 TEL:0256-77-2777 FAX:0256-77-2776	40分	休館日:火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、年末年始、夏季休暇 見学可能時間:10:00～ ・状況により臨時休館・時短営業となる場合あり。申し込み時に確認のこと。変更になる場合は、代表者に連絡あり	※カラオケ喫茶利用者はドリンク利用のみ 喫茶:飲み物・テイクアウト出来ます
西蒲消防署	西蒲区前田 414番地1	消防署の仕事の紹介や消防車等の見学ができる。火災予防について理解を深めてもらう。 ※入館料:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※災害が発生した場合は中止となる場合あり ※説明は3階で行います。エレベーター無しのため、階段の上り下りに不安な方はご注意ください。 ※敷地内で福祉バスの待機は1台のみ可能です。	【西蒲消防署予防課総務係】 0256-72-3309	60分 (最大)	見学可能時間:9:30～12:00 13:00～15:30 (土日祝日、年末年始、3月、4月を除く)	
角田山自然館	西蒲区福井 4067	6月中旬から下旬頃、ゲンジボタルが華麗に乱舞するほたるの里。その一角に位置する本館は、角田山の美しく豊かな自然を様々な視点から見つめ直した展示資料館である。 ※入館料:無料 ※自由見学のため、申し込み不要	【じよんのび館】 0256-72-4126	20分	休館日:第1・第3水曜日(1月と12月は第3水曜日のみ) 見学可能時間:9:30～	◎隣接する日帰り温泉施設じよんのび館に貸部屋と食堂あり。食堂は入浴しなくても利用できます。

※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。

<西蒲区③>

○食事場所あり ◎食堂等あり

施設名称	所在地	概要	電話	所要	備考	食事
じよんのび館	西蒲区福井 4067	角田山ほたるの里コース登山口の近くにある、源泉100%の日帰り温泉。おもむきの異なる二つのお風呂と角田山天然水の水風呂につかれるサウナが人気。食堂では西蒲区の郷土料理をメニューに取り入れている。 ※入館料:880円・障がい者の方は600円 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ ※別途、貸しタオルセット250円	【じよんのび館】 0256-72-4126	120分	休館日:第1・第3水曜日(1月と12月は第3水曜日のみ) 見学可能時間:10:00~	○貸室…和室(10畳)3室 1室あたり2,100円(3時間) 延長1時間700円 ○食堂メニューのみ飲食可 ◎食堂…収容人数80人 イス席あり 食券&セルフサービス
ほたるの里交流館	西蒲区福井 4067	木の良さを市民に広め、木材の需要拡大、林業の振興に寄与することを目的とした施設。Wi-Fiの設備を完備し、一般会議や研修会、森林ボランティア団体の活動拠点となっている。 カラオケルームとしての貸出しや各種イベントも行っている ※見学科:無料 ※見学申し込み方法:事前に見学先へ問い合わせ	【じよんのび館・ほたるの里交流館】 0256-72-4126	30分	休館日:第1・第3水曜日(1月と12月は第3水曜日のみ) 見学可能時間:10:00~15:30	○貸室…研修室・交流室 1・2とも1時間あたり 全室利用 1,400円 半室利用 700円

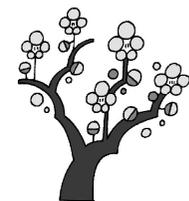
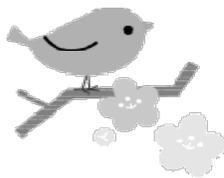
※施設への見学予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

※「◆」マークは感染症対策の情報です。(令和7年1月時点) 最新の情報は各施設へお問い合わせください。



◇公園

施設名称	所在地	概要
じゅんさい池公園	東区松園2-2-1	世界的にも極めて珍しい二つの砂丘湖がアカマツの野生森に覆われている自然豊かな公園。京都から運んできた「シダレザクラ(京都円山公園の血筋をひく名木)」が緑の美しさに彩りを添えている。
白山公園	中央区一番堀通町1-2	1873(明治6)年、日本初の市民公園に指定された。オランダ風庭園は新潟市民の憩いの場として広く親しまれている。また1723(享保8)年に制作された新潟最古の石燈籠をはじめ、20以上の貴重な石碑が点在している。
西海岸公園	中央区西船見町5932-626	白砂青松百選に選ばれた黒松林、森林浴が楽しめる野鳥の森、明治大正のころ正午を知らせるために大砲を鳴らしたドン山(現在は大砲と番小屋のイメージを復元)など、見どころが多い。
関分記念公園	中央区関屋2-44	1869(明治2)年、亀田郷鍋湯新田を中心とした農民たち1万人が、時の権力に立ち向かい、堀割りを開始して以来の「百年の悲願」関屋分水完成を記念して造られた。公園内には分水工事を推進した3人の記念像が設置されている。
県立鳥屋野湯公園	中央区鐘木	新潟市の急速な都市化の一方で急激に汚されていった鳥屋野湯の自然。その貴重な自然に触れ、それによって自然保護の大切さを学ぶために建設された、新潟県初の県立公園。全国有数のユキツバキ園が美しい。
県立スポーツ公園	中央区清五郎33-1	ワールドカップが開催された新潟スタジアムやプロ野球が開催される野球場、幅50m、長さ400mの大運河「カナール」やその両岸には約100本のイチヨウ並木、鳥屋野湯をかたちどった池と水生植物などにより新潟の代表的な自然景観を再現した自然生態園などがある。
秋葉公園	秋葉区秋葉3-7383-4	公園内に牡丹園や梅園、展望台がある。
青山水道遊園	西区青山水道1-1	青山浄水場の敷地内に、豊富な水源を利用して造られたユニークな公園。人口の滝、池、せせらぎの造園美と数々の植物が訪れる人の目をひく。6月開花のショウブは見もの。
的場史跡公園	西区的場流通1-2-1	発掘された土器やパネルを中心に、奈良・平安時代の的場遺跡を紹介。
寺尾中央公園	西区寺尾中央公園1-1	チューリップの遊園地として市民に親しまれていた新潟遊園跡地に造られた公園。静かなたたずまいの松林に囲まれた園内には、チューリップ花壇やバラ園、広場などがある。
上堰湯(うわせきがた)公園	西蒲区松野尾1	角田山の麓に広がる広大な公園内には休憩所(ログハウス)、1周2キロの遊歩道、木橋などが整備されている。春には桜や菜の花、秋にはコスモスなど四季折々の花々が楽しめる。



◇老人憩の家

施設名称	所在地	電話	施設名称	所在地	電話
阿賀浜荘	北区三軒屋町10-6	025-259-2515	大江山荘	江南区丸山461	025-276-5073
しあわせ荘	北区島見町242	025-255-2200	両川荘	江南区嘉瀬1047-2	025-280-3480
新崎荘	北区新崎3-1-26	025-258-4762	曾野木荘	江南区天野2-8-1	025-280-3163
松崎荘	東区松崎1-14-33	025-274-7448	大淵荘	江南区大淵1540	025-277-7835
大形荘	東区海老ヶ瀬1111-2	025-271-7443	新川荘	西区五十嵐2の町9143-224	025-262-0721
大山台	東区大山2-13-1	025-271-9697	小針荘	西区小針4-5-41	025-232-0581
じゅんさい池	東区松和町15-1	025-272-0643	西川荘	西区須賀11-36	025-260-5820
岡山荘	東区岡山578	025-277-4466	明和荘	西区小瀬771	025-262-1200
なぎさ荘	中央区水道町1-5337-27	025-223-0958	神明荘	西区赤塚7086-1	025-239-3268
ひばり荘	中央区窪田町4-271-3	025-228-3256	五十嵐中島荘	西区五十嵐中島3-22-1	025-261-1551
沼垂荘	中央区沼垂東4-8-36	025-243-2454	寺尾荘	西区寺尾台3-17-23	025-268-3963
鳥屋野荘	中央区女池西2-4-21	025-284-0985	槇尾荘	西区槇尾224	025-261-2700
山瀉荘	中央区長瀉829-1	025-287-0717	成巻荘	西区鳥原17-1	025-377-1630
米山荘	中央区米山4-12-20	025-246-6917	やなぎ荘	西区鳥原3682-8	025-377-1612
			かすがい荘	西蒲区漆山3300-1	0256-73-3911

(1)利用時間:午前9時から午後4時30分まで

(2)休館日

- ◇ 月曜日
- ◇ 国民の祝日(月曜日が祝日の場合, 翌火曜日)
- ◇ 8月13日~15日, 12月29日~1月3日

※施設への予約や駐車場の許可は、利用申請書の提出前に各団体で行ってください。

(老人憩の家には駐車場はございませんので、ご利用の際には駐車場の確保をお願いいたします。)



◇老人福祉センター

施設名称	所在地	個室の利用などについて	電話
豊栄さわやか老人福祉センター	北区東栄町1-1-35	個室も無料で利用できる。	025-384-5006
老人福祉センター横雲荘	江南区横越中央1-1-2	娯楽室の利用は230円～460円	025-385-4321
老人福祉センター福寿荘	江南区船戸山5-7-17	個室の利用は1室につき60円～260円	025-382-3500
小須戸老人福祉センター	秋葉区小須戸3870-2	個室の利用は1室につき1日2,000円、半日1,000円	0250-38-3076
老人福祉センター白寿荘	南区白根1132-1	個室の利用は1室につき320円	025-373-3096
いこいの家楽友荘	南区味方583-1	個室の利用は1室につき170円	025-373-2304
いこいの家月寿荘	南区月潟770	個室等の利用は1室につき500円～	025-375-2474
老人福祉センター黒埼荘	西区緒立流通2-4-1	個室の利用は1室につき230円	025-377-5049
いこいの家西川荘	西蒲区川崎308-4	個室等の利用は180円～	0256-88-2218
中之口老人福祉センター	西蒲区福島323	個室の利用は、(8畳)1室につき380円、(10畳)1室につき480円	025-375-3230
いこいの家得雲荘	西蒲区仁箇2730-1	近くに仁箇堤がある。個室も無料で利用できる。	0256-73-3867
いこいの家蛸雪荘	西蒲区巻甲121-1	和室(休憩スペース)は無料で利用できる。	0256-72-0850

(1)利用時間

◇ 午前9時から午後4時30分まで

(2)休館日

◇ 月曜日(豊栄さわやか老人福祉センターは、日曜日。)

◇ 国民の祝日に関する法律に規定する休日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日も。豊栄さわやか老人福祉センターは、日曜日が祝日の場合、翌月曜日も。)

※老人福祉センター黒埼荘、老人福祉センター福寿荘、中之口老人福祉センターは、国民の祝日(1月1日、5月4日及び月曜日を除く。)でも利用できます。

◇ 8月13日～15日、12月29日～1月3日

(3)使用料

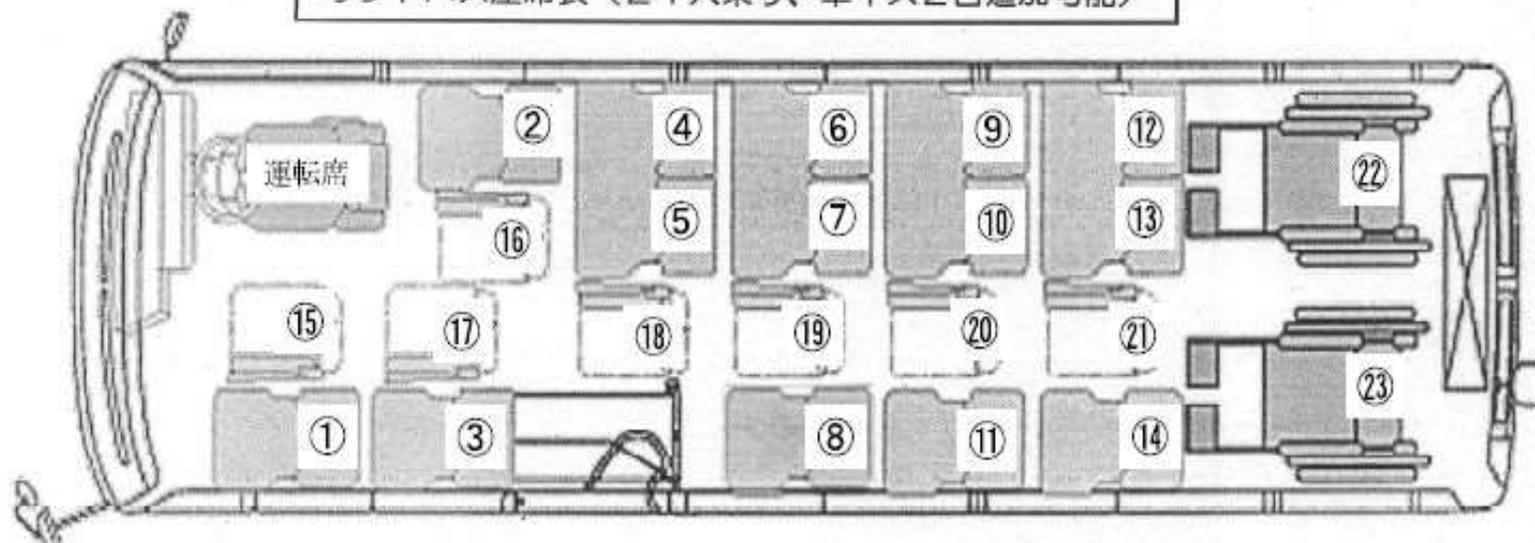
◇ 大広間の利用、浴室を利用する場合は各施設に問い合わせ

◇その他の施設

施設名称	所在地	個室の利用などについて	電話
潟東ゆう学館	西蒲区三方10	和室の利用は1室につき760円～	0256-86-2311

【着席例】

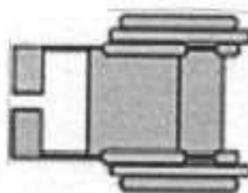
リフトバス座席表（21人乗り、車イス2台追加可能）



通常座席
14席



補助座席
7席



車イス固定
2か所

【着席例】

中型バス座席表(45人乗り)

運転席	1	5	9	13	17	21	25	29	33
	2	6	10	14	18	22	26	30	
37	38	39	40	41	42	43	44	45	34
	3	7	11	15	19	23	27	31	35
	4	8	12	16	20	24	28	32	36



…通常座席36席



…補助座席9席

※補助席と非常口席はシートベルトがありません。

【参考】 福祉バスの工程をどうやって組めば良いか分からない方は参考にしてください。

福祉バス見学行程作成について

- ①福祉バスガイドラインを確認したうえで行程を考えてください。
- ②集合・解散場所 P3の(13)利用にあたっての注意事項を読んでください。 ※スーパーなどの駐車場の場合は、あらかじめ使用許可を取る
- ③見学施設・コース設定
 - ・テーマや目的をしっかりと設定し、テーマに沿って一貫性を持って施設を選定(理解が深まり記憶に残りやすくなるため)
 - ・見学する施設は、移動時間・距離を考慮し可能な限り方面をまとめるようにコースを組む
 - ・昼休み(12時～13時)に食い込んでの見学は、対応できない場合があるため極力避ける
- ④昼食
 - ・昼食時間は60分以上にしてください。
(ドライバーの休憩も兼ねるため。見学と続けて同じ施設で昼食をとる場合は「見学+昼食」で合計1時間以上確保できればOK)
- ⑤有料施設の入館料
 - ・団体の代表がまとめて支払う ※団体料金が適用される場合があるので必要に応じて確認
- ⑥車内について
 - ・トランクはなし。仕出し弁当や飲み物、歩行補助具(手押し車)等は、バス内の空いているスペースを利用
- ⑦利用車両
 - ・リフトバス
 - ・中型バス(補助席と非常口席はシートベルトなし)
- ⑧参加人数(概数でよい。見学施設の予約に必要)
 - ・人数の変更があった場合は、1週間前位に各施設へ連絡
(見学施設によっては、定員が決まっている施設があるため、大幅に人数が増える場合は、早めの連絡がおすすめ)
- ⑨各区についてじっくり見学
 - ・目的を持って施設見学の計画を作成

【参考例】

- | | |
|---------|---|
| ○北区の施設 | 県立環境と人間のふれあい館～ビュー福島潟(昼食)～新潟水俣病資料館～新潟市文書館 |
| ○東区の施設 | 山の下みなとタワー～新潟空港(昼食)～山の下閘門排水機場 |
| ○中央区の施設 | 消防局・中央消防署～いくとぴあ食花(昼食)～医の博物館 |
| ○江南区の施設 | 北方文化博物館(本館)～中央卸売市場(昼食)～亀田郷土地改良区「芦沼館」 |
| ○秋葉区の施設 | 新津鉄道資料館～花とみどりのシンボルゾーン(うららこすど)(昼食)～JA新潟かがやき道の駅花夢里にいつ |
| ○南区の施設 | 新潟市アグリパーク(昼食)～笹川邸、曾我・平澤記念館～郷土物産資料室 |
| ○西区の施設 | 新潟市衛生環境研究所～アクアパークにいがた(昼食)～県水産海洋研究所 |
| ○西蒲区の施設 | ほたるの里交流館～じょんのび館(昼食)～中之口先人館・澤将監の館 |

ご利用者の皆さまへ

令和2年5月22日 初版
令和5年9月1日 第3版
福祉部高齢者支援課
福祉部障がい福祉課

福祉バスの利用に関するガイドライン

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大の防止と福祉バスの利用の両立を図るために、福祉バスの利用に関する基本的な考え方を示すものです。

なお、今後、新型コロナウイルスに関して状況の変化が生じた場合には、本ガイドラインを見直すことがあります。

また、本ガイドラインは福祉バスのパンフレット『福祉バスのご案内』に優先して適用されます。

1. 基本的な感染症対策として皆さまにお願いしたいこと

- ①発熱や咳などの症状がある方は、外出をせず自宅で静養してください。
- ②こまめな手洗いや手指の消毒を心がけましょう。
- ③マスクの着用は個人の判断ですが、場面に応じたマスク着用が推奨されます。

2. バスでのご移動

- ①用意された消毒液で手指を消毒してから乗車してください。
- ②バス車内でのマスク着用は個人の判断ですが、身体的距離が近くなる場合や会話をする場合は、マスク着用を推奨します。
- ③移動中の飲食はお控えください。（熱中症対策として持参された飲料水等で水分補給をしていただくことは差し支えありません。）
- ④飛沫を防ぐため、大きな声で会話をしないよう心がけましょう。
- ⑤長時間の移動になる場合、適宜窓を開けるなど換気を行ってください。

3. 見学先について

- ①見学先の利用ガイドライン等に必ず従ってください。見学施設によっては見学条件が異なる場合があります。
- ②マスク着用に関しては見学先のルールに従ってください。
- ③昼食の前は手洗いを行ってください。会場に消毒液があれば手指の消毒も行いましょう。

4. 代表者の方へ

(1) 定員について

バスの定員数を以下のとおり変更します。

- | | | | |
|--------|-------------|---|-------------|
| ①リフトバス | 定員11名+車いす2名 | → | 定員21名+車いす2台 |
| ②中型バス | 定員22名 | → | 定員45名 |

(2) 利用者の把握について

事前に提出している利用者名簿に変更がある場合は、その都度新しい名簿を提出するとともに、当日の利用者に変更があった場合も事後に必ず名簿を提出してください。
また、利用者名簿は各団体で2週間保管してください。

4. 適用期間

本ガイドラインの適用は令和5年9月1日から当面の間とし、状況に変化があった場合には、必要に応じて見直すものとします。

福祉バス利用者名簿

利用日 年 月 日 ()

利用団体名 _____

No.	氏名	年齢	住所(町名)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			

No.	氏名	年齢	住所(町名)
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
計			名